

クビアカツヤカミキリから もも、すもも、うめ、さくらを守ろう！

■ クビアカツヤカミキリとは

もも、すもも、うめ、さくらなどの樹の内部を食い荒らし、枯らしてしまう
外来昆虫です

特定外来生物に指定されており、飼育や移動が規制されています
生きたまま持ち運ぶことは違法です

■ 被害状況

令和6年1月現在、和歌山県では県北部の6市町及び県中部の3市町で
被害が確認されています

県外では、愛知県、埼玉県、群馬県、東京都、大阪府、徳島県、栃木県、
奈良県、三重県、茨城県、神奈川県、兵庫県で被害が確認されています

■ 被害の拡大を防ぐために

被害の拡大を防ぐために、**早期発見、駆除**が重要です

被害拡大防止のため、情報提供をお願いします！

成虫はその場で潰して
退治してください！

フラス（幼虫の排泄物と木くず）や成虫を見つけたら
最寄りの振興局等に連絡して下さい



成虫

体長：2～4 cm
成虫発生期：5月下旬～8月中旬
卵から1～3年で成虫になる
昼間に活動する



ミンチ状のフラス

幼虫はバラ科の樹木（生木）の内部を食害し、枯死させる
樹から特徴的なミンチ状のフラスを排出
幼虫の主な活動時期：3月下旬～10月
幼虫の越冬時期：11月～3月



株元に溜まったフラス

和歌山県

<農地> 農林水産部 農業生産局 果樹園芸課 農業環境・鳥獣害対策室
<森林> 農林水産部 森林・林業局 森林整備課
<公園等> 環境生活部 環境政策局 環境生活総務課 自然環境室

TEL：073-441-2905
TEL：073-441-2970
TEL：073-441-2779

クビアカ情報



クビアカツヤカミキリの特徴



若齢幼虫のフラス 枝の上部から排出したフラス

幼虫

成虫♂

♀

◆産卵から2年で羽化する場合の生活環

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
成虫													
産卵										樹木内で越冬			
幼虫	1年目	春になると 幼虫は摂食を再開					孵化			活動 休止期			
	2年目	活動 休止期		蛹			羽化						
	3年目	活動 休止期											

被害拡大防止対策

■早期発見

- 早期発見の観点から定期的に巡視を行い、樹幹から排出されるフラスの有無等を確認

■成虫の防除（5月下旬～8月）

- 主に幹や枝を狙って登録のある農薬を散布
- 見つけ次第、捕殺

■幼虫の防除（3月下旬～11月）

- 太めの針金等で、食入孔の中のフラスをかき出し、幼虫を刺殺し、スプレー 缶型の農薬を噴射

■被害樹の伐採・抜根（9月～翌年4月下旬）

- 伐採樹は破砕あるいは焼却処分
- 成虫の分散を防ぐため、成虫活動期（5月下旬～8月）は応急処理として樹にネット被覆を行う（フラス排出部の約50 cm 上部から地面まで4 mm 目合いのネットを2重に巻き付ける）



被害樹へのネット被覆

フラスや成虫を見つけたら最寄りの振興局に連絡して下さい

発見場所	通報先(電話番号)							
	振興局	農地	森林	その他(学校関係除く)				
和歌山市、海南市、海草郡	海草	農業水産振興課	林務課	衛生環境課	073-441-3378	073-441-3366	073-483-8825	
紀の川市、岩出市	那賀				0736-61-0025	0736-61-0015	0736-61-0022	
橋本市、伊都郡	伊都				0736-33-4930	0736-33-4910	0736-42-5443	
有田市、有田郡	有田				0737-64-1273	0737-64-1263	0737-64-1293	
御坊市、日高郡	日高				0738-24-2930	0738-24-2912	0738-24-3617	
田辺市、西牟婁郡	西牟婁				0739-26-7941	0739-26-7911	0739-26-7934	
新宮市、東牟婁郡	東牟婁				0735-21-9632	0735-21-9612	0735-21-9631	
東牟婁郡のうち古座川町、串本町							串本支所 保健環境課	0735-72-0525

市町村立学校は、市町村所管課へ、私立学校は県庁文化学術課へ、県立学校は県教育委員会主管課へ通報